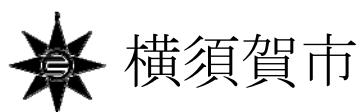


横須賀市 橋りょう長寿命化修繕計画 (橋りょう個別施設計画)



(写真：田浦架道橋)

令和8年3月



目 次

1.	長寿命化修繕計画の背景と目的	1
1.1.	背景	1
1.2.	目的	2
2.	長寿命化修繕計画の対象施設	3
3.	健全性の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針	4
3.1.	健全性の把握	4
3.2.	日常的な維持管理に関する基本的な方針	4
4.	計画全体の方針	5
4.1.	老朽化対策における基本方針	5
4.2.	新技術等の活用方針	8
4.3.	費用の縮減に関する具体的な方針	8
5.	計画全体の目標	9
5.1.	集約・撤去や新技術等の活用に関する短期的な数値目標及びそのコスト縮減効果	9
6.	計画対象期間における事業計画	9
7.	長寿命化修繕計画による効果	11
8.	意見聴取した学識経験者、計画策定部署	12
8.1.	意見聴取した学識経験者	12
8.2.	計画策定部署	12

【別紙1】個別の構造物ごとの事項

- ・ 構造物の諸元
- ・ 直近における点検結果及び次回点検年度
- ・ 対策内容
- ・ 対策の着手・完了予定年度
- ・ 対策に係る全体概算事業費

1. 長寿命化修繕計画の背景と目的

1.1. 背景

平成19年4月に、国が地方公共団体に通知した「長寿命化修繕計画策定事業費補助制度要綱¹」により、従来の事後的な修繕及び架替えから、予防的な修繕へ政策転換を図ることが求められるようになりました。

その後、国が平成25年11月に策定した「インフラ長寿命化基本計画²」に基づき、道路管理者は、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにする「インフラ長寿命化計画」を策定することが求められました。これを受け、本市では「横須賀市公共施設等総合管理計画」を策定しています。さらに、その計画に基づき、個別施設毎の具体の対応方針を定める「長寿命化修繕計画（個別施設計画）」を策定することが求められました。本計画は、個別施設計画の内、「橋りょう長寿命化修繕計画」に位置付けられます。



図1-1 計画の体系図³

平成27年3月に359橋を対象とした、橋りょう長寿命化修繕計画を策定しました。また、平成26年7月には、道路法施行規則の一部改正が施行され、5年に1回の頻

¹ 長寿命化修繕計画策定事業費補助制度要綱は、メンテナンス事業補助制度要綱（令和2年3月31日）の通知により廃止されています。

² インフラ長寿命化基本計画は、平成25年6月に閣議決定した「日本再興戦略」に基づき、インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議において、同年11月にとりまとめられた基本計画です。

³ 横須賀市公共施設等総合管理計画（令和4年3月改定）p.2

度で近接目視により定期点検を行うことが基本となりました⁴。これを踏まえ、令和元年度までに定期点検を実施し、令和3年3月に365橋を対象とした、橋りょう長寿命化修繕計画を改定しました。令和3年10月には一部改定を行い「新技術等の活用方針及び集約・撤去や新技術等の活用に関する短期的な数値目標及びコスト縮減効果」を追記しました。本計画は、令和6年度(一部、令和7年度)までに定期点検を実施した360橋について、橋りょう長寿命化修繕計画を改定するものになります。

表1-1 橋りょう長寿命化修繕計画の策定経緯

年版	備考
平成27年3月	策定
令和3年3月	改定
令和3年10月	一部改定(新技術等の活用方針を追加)
令和8年3月	改定(本計画)

1.2. 目的

長寿命化修繕計画の目的は、以下の通りとします。

- ・ 定期点検の結果や施設の重要性を踏まえた修繕の優先順位を設定することで、効率的に修繕を実施します。
- ・ 修繕計画を踏まえたメンテナンスサイクルを構築することで、橋りょうの長寿命化、大規模修繕の回避、中長期的なトータルコストの縮減及び予算の平準化を図ります。

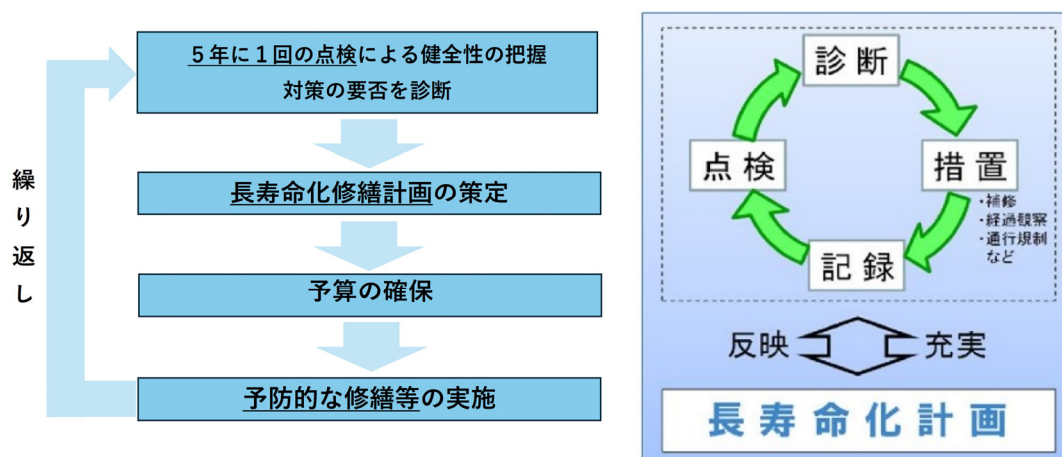


図1-1 長寿命化修繕計画の目的⁵

⁴ 道路法施行規則第四条の五の六

⁵ 道路のメンテナンスサイクルの構築に向けて(平成25年6月 社会資本整備審議会 道路分科会道路メンテナンス技術小委員会)における、「道路メンテナンス技術小委員会の中間とりまとめについて」及び「第4回道路メンテナンス技術小委員会 配布資料」より

2. 長寿命化修繕計画の対象施設

(1) 対象橋りょうの名称及び諸元

対象橋りょうの名称及び諸元は別紙1の通りです。

(2) 対象橋りょうの道路条件

対象橋りょうの道路条件は表2-1の通りです。

表2-1 道路条件

緊急輸送道路 ⁶	緊急輸送道路 補完道路 ⁷	その他道路 ⁸	合計
0	31	329	360

(3) 対象橋りょうの桁下条件

対象橋りょうの桁下条件は表2-2の通りです。

表2-2 桁下条件

緊急輸送 道路 ⁶	緊急輸送 道路補完 道路 ⁷	その他 道路 ⁸	鉄道	河川・水路	その他	緊急輸送道路 と鉄道	合計
14	0	6	6	331	2	1	360

⁶ 緊急輸送道路とは、地震等の大規模災害発生直後から救助活動人員や物資等の緊急輸送を円滑かつ確実に
行うための道路です。

⁷ 緊急輸送道路補完道路とは、緊急輸送道路を補完する道路です。

⁸ その他道路とは、緊急輸送道路、緊急輸送道路補完道路以外の道路です。

3. 健全性の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

3.1. 健全性の把握

本市では、令和6年度(一部、令和7年度)までに360橋の定期点検を実施しました。点検結果は、表3-1に示す、健全性の診断の区分(以下「健全性」という。)に分類しています。計画対象橋りょうの健全性は別紙1の通りです。

表3-1 健全性の診断の区分⁹

健全性		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

3.2. 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋りょうを良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロールや清掃などを行います。

⁹ トンネル等の健全性の診断結果の分類に関する告示(平成二十六年国土交通省告示第四百二十六号)

4. 計画全体の方針

4.1. 老朽化対策における基本方針

(1) 適用方針

本計画は「橋梁長寿命化修繕計画基本方針¹⁰」に基づき策定することを基本とします。

(2) 管理水準

健全性 I を管理水準とします。よって、修繕した橋りょうは、健全性 I に回復させます。

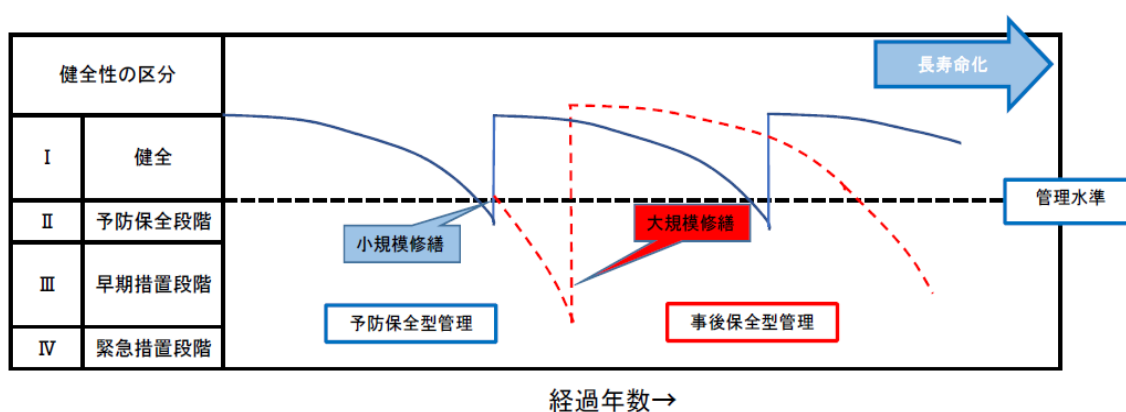


図 4-1 管理水準¹¹

¹⁰ 橋梁長寿命化修繕計画基本方針とは、神奈川県内の市町村が管理する橋りょうにおいて、道路管理者が統一的な管理及び効率的な維持管理を実施することを目的として策定された基本方針のことです。令和 5 年 4 月に（公財）神奈川県都市整備技術センターが策定しています。

¹¹ 橋梁長寿命化修繕計画基本方針 p.4

(3) 管理方針

橋りょうの管理方針は、「予防保全型」を基本とします。予防保全型は、健全性がⅡとなった段階で、予算の範囲内で必要な対策を計画的に実施します。ただし、第三者被害のおそれの無い溝橋や単径間の床版橋等で、構造特性や周辺状況により、大規模修繕を行う際の社会的影響が小さいと判断した橋りょうについては「事後保全型」で管理します。事後保全型は、健全性がⅢとなった段階で対策します。表4-1に予防保全型の管理方針、表4-2に事後保全型の管理方針を示します。計画対象橋りょうの管理方針は別紙1の通りです。

表4-1 予防保全型の管理方針¹²



健全性		管理方針	修繕優先度
I	健全	健全な状態であるため、修繕の対象外とします。	(低い)  (高い)
II	予防保全段階	<u>予防保全の観点から、予算の範囲内で必要な対策を計画的に実施します。</u>	
III	早期措置段階	5年以内に優先して修繕を実施することを基本とします。	
IV	緊急措置段階	緊急措置が必要な状態であるため、本計画の対象外とします。	

表4-2 事後保全型の管理方針¹²

健全性		管理方針	修繕優先度
I	健全	健全な状態であるため、修繕の対象外とします。	(低い)  (高い)
II	予防保全段階	<u>修繕の対象外とします。</u>	
III	早期措置段階	5年以内に優先して修繕を実施することを基本とします。	
IV	緊急措置段階	緊急措置が必要な状態であるため、本計画の対象外とします。	

¹² 橋梁長寿命化修繕計画基本方針 p.4,p.9 (一部修正)

(4) 修繕の優先順位

効率的に修繕を実施するため、修繕の優先順位を設定します。修繕の優先順位は、橋りょうの健全性と重要度指標¹³により、図4-2の通りとします。

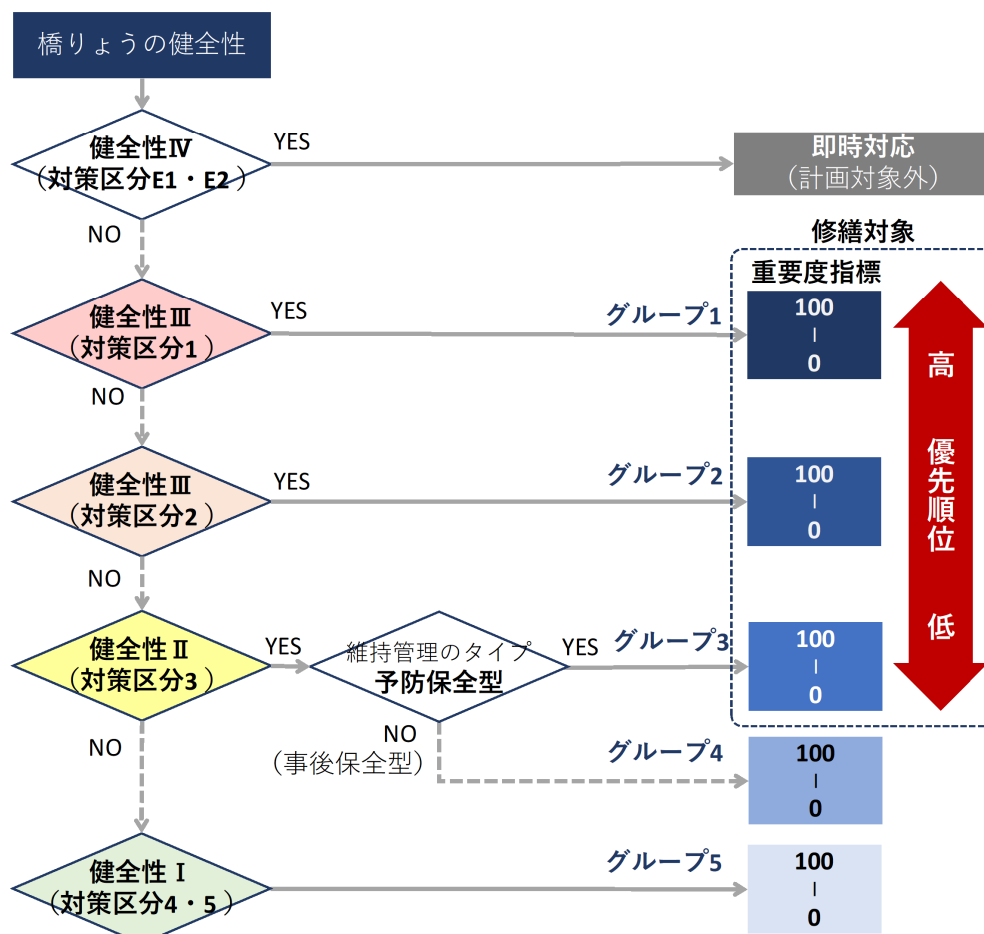


図4-2 修繕の優先順位¹⁴

¹³ 重要度指標は、利用者・第三者・管理者の視点で評価項目と配点を設定し、その合計点数により施設の重要度を評価したものです。

¹⁴ 橋梁長寿命化修繕計画基本方針 p.23 (一部修正)。ここで、フローに示す対策区分とは、神奈川県市町村版定期点検要領【橋梁編】に基づき判定された数値です。

4.2. 新技術等の活用方針

新技術等の活用方針は、以下の通りとします。

- ・ 定期点検を実施する際は、点検支援技術性能カタログ¹⁵に掲載されている、点検支援技術の活用を積極的に検討します。
- ・ 修繕を実施する際は、新技術情報提供システム (NETIS)¹⁶等を参考にして、新技術・新工法の活用を積極的に検討します。

4.3. 費用の縮減に関する具体的な方針

費用の縮減に関する具体的な方針は、以下の通りとします。

- ・ 橋りょうごとに最適な管理方針を決定することで、ライフサイクルコストの縮減を図ります。
- ・ 定期点検や修繕において、新技術等を積極的に活用することにより、事業の効率化やコスト縮減を図ります。
- ・ 利用状況などから、集約・撤去が可能な橋りょうについては、地域住民との合意形成や関係機関との調整を進めていきます。集約・撤去の実現により、維持管理の効率化やコスト縮減を図ります。

¹⁵ 点検支援技術性能カタログとは、道路構造物の点検の効率化・高度化を推進するため、国土交通省が定めた標準項目に対する性能値を開発者に求め、開発者から提出されたものをカタログ形式でとりまとめたものです。

¹⁶ 新技術情報提供システム (NETIS) とは、新技術の活用のため、国土交通省が新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として整備したデータベースシステムのことです。

5. 計画全体の目標

5.1. 集約・撤去や新技術等の活用に関する短期的な数値目標及びそのコスト縮減効果

(1) 集約・撤去に関する短期的な数値目標及びそのコスト縮減効果

利用状況がほとんど無いまたは迂回路が存在する2橋について、令和12年度(2030年度)までに集約・撤去を目指します。集約・撤去により、5年間に要する維持管理費を16万円程度コスト縮減することを目指します。

(2) 新技術等の活用に関する短期的な数値目標及びそのコスト縮減効果

1) 定期点検

橋梁点検車により点検している橋りょうの内、2橋について、令和12年度(2030年度)までに点検支援技術性能カタログに掲載されている点検支援技術の活用を目指します。点検支援技術の活用により、5年間に要する定期点検費用を44万円程度コスト縮減することを目指します。

2) 修繕

本計画の対象期間内で修繕を行う橋りょうの内、7橋について、令和12年度(2030年度)までに新技術の活用を目指します。新技術の活用により、5年間に要する修繕工事費用を172万円程度コスト縮減することを目指します。

6. 計画対象期間における事業計画

(1) 橋りょう長寿命化修繕計画の対象期間

本計画の対象期間は、令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）の5年間とします。よって、次回の本計画の改定は令和12年度（2030年度）に実施します。

(2) 定期点検

回りの定期点検は、令和7年度（2025年度）から令和11年度（2029年度）に実施します。対象橋りょうごとの回りの定期点検年度は、別紙1の通りとします。

(3) 修繕計画

令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）の修繕計画は、別紙1の通りとします。

7. 長寿命化修繕計画による効果

計画対象橋りょうについて、損傷が軽微なうちに修繕を行う「予防保全型¹⁷」と、損傷が深刻化してから大規模修繕を行う「事後保全型」で、50年間に要する費用をシミュレーションしました。

シミュレーション結果より、予防保全型による修繕費用は53.8億円、事後保全型による修繕費用は65.5億円となりました。予防保全型の維持管理をすることにより、約18%のコスト削減効果（差額約11.7億円）が見込まれます¹⁸。

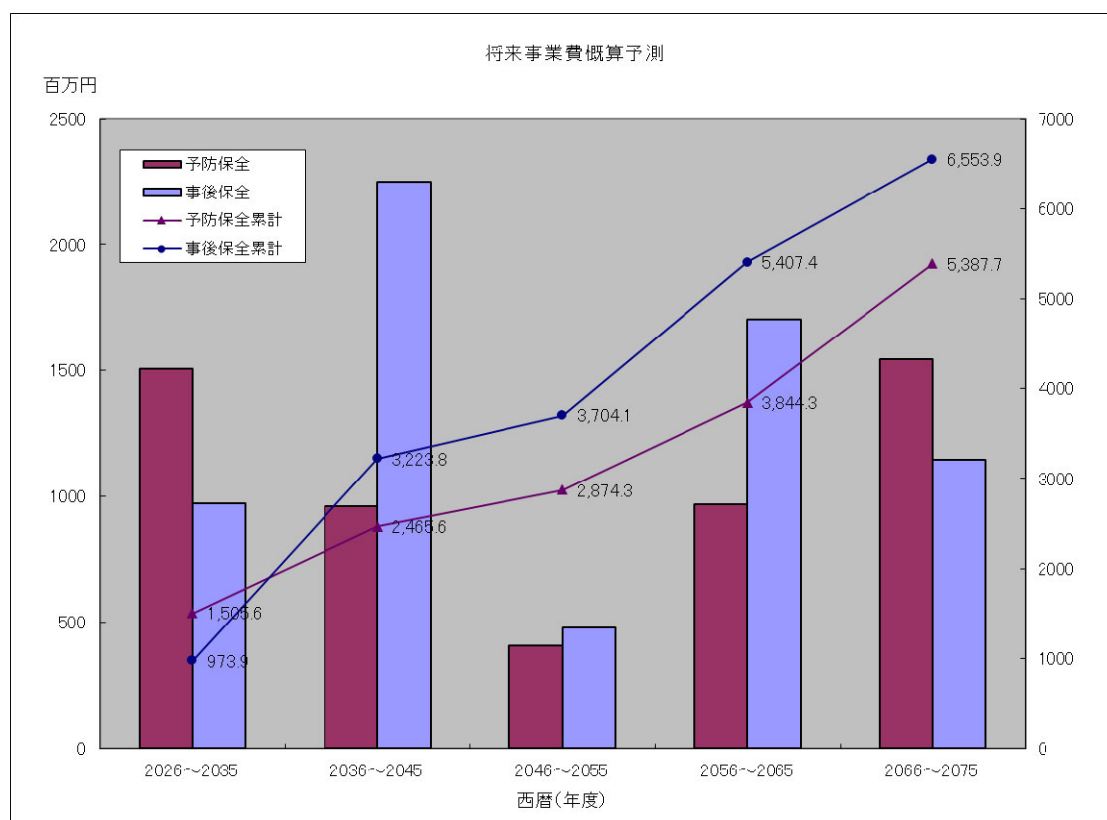


図7-1 50年間の修繕費用の試算

¹⁷このシミュレーションで定義する「予防保全型」とは、別紙1に記載した管理方針とします。

¹⁸今後、定期点検データを蓄積していくことで、さらなる精度向上が図れるため、現在の値に固定化されるものではありません。

8. 意見聴取した学識経験者、計画策定部署

8.1. 意見聴取した学識経験者

関東学院大学 理工学部	出雲 淳一 教授
横浜国立大学 大学院 都市イノベーション研究院	勝地 弘 教授

8.2. 計画策定部署

横須賀市 道路補修課
TEL : 046—822—4000 (代表)

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性(対策区分)			
1	向坂橋(鷹取)	5.00	溝橋	2001	2021	Ⅱ(3)	事後保全型	2026	
2	小関橋	3.40	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
3	妙法橋(夫婦橋)	5.40	RC橋	1933	2021	I(4)	事後保全型	2026	
4	第二本浦橋	5.80	RC橋	1959	2021	I(4)	予防保全型	2026	
5	天神橋(鷹取川)	16.40	PC橋	1988	2021	I(4)	予防保全型	2026	
6	鷹取人道橋	31.34	鋼橋	1982	2021	I(4)	予防保全型	2026	
7	追浜橋	23.20	PC橋	1962	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
8	神応橋	18.90	PC橋	1961	2020	Ⅱ(3)	予防保全型	2025	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
9	追浜栄橋	2.70	RC橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	
10	木下し橋	3.30	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
11	湯屋の下橋	3.70	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
12	むじながいり橋	3.30	RC橋	1975	2022	I(5)	予防保全型	2027	
13	湘南鷹取跨線橋	66.50	鋼橋	1978	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	塗装塗替
14	十三峠陸橋	8.80	RC橋	1958	2022	I(4)	予防保全型	2027	
15	第四竹の谷戸橋	4.50	RC橋	1947	2022	I(4)	事後保全型	2027	
16	第四向田橋	4.40	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
17	第三向田橋	5.30	RC橋	1959	2021	I(4)	事後保全型	2026	
18	第二向田橋	4.80	RC橋	1947	2021	I(4)	事後保全型	2026	
19	向田橋	10.00	RC橋	1958	2020	I(4)	予防保全型	2025	
20	第五小田橋	4.00	溝橋	2014	2022	I(5)	予防保全型	2027	
21	小田橋	2.40	RC橋	1959	2022	Ⅲ(2)	予防保全型	2027	令和5年度修繕済み
22	第二小田橋	4.50	RC橋	1928	2022	I(5)	事後保全型	2027	
23	第三小田橋	4.35	RC橋	1978	2022	I(4)	事後保全型	2027	
24	第四小田橋	3.40	RC橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	
25	第二大山田橋	3.70	RC橋	1959	2021	I(4)	事後保全型	2026	

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性(対策区分)			
26	第二竹の谷戸橋	3.80	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
27	田浦架道橋	62.00	RC橋	1983	2022	II(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
28	目鏡橋	4.20	RC橋	1980	2022	I(4)	事後保全型	2027	
29	大作橋	5.50	鋼橋	1980	2022	II(3)	事後保全型	2027	
30	だりの田橋	4.70	鋼橋	1959	2022	I(4)	予防保全型	2027	
31	第三だりのだ橋	4.00	鋼橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	
32	第二だりの田橋	6.70	RC橋	1983	2022	I(5)	事後保全型	2027	
33	第五竹の谷戸橋	3.40	RC橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	
34	第二たのうらはま橋	7.00	RC橋	1959	2022	II(3)	事後保全型	2027	
35	たのうらはま橋	4.30	RC橋	1959	2021	I(5)	事後保全型	2026	
36	第三たのうらはま橋	4.30	RC橋	1959	2021	II(3)	事後保全型	2026	令和3年度修繕済み
37	たのうら橋	3.25	RC橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	
38	第二たのうら橋	3.45	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
39	第三たのうら橋	4.60	RC橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	
40	小條橋[小条橋]	3.40	RC橋	1953	2022	II(3)	事後保全型	2027	
41	田浦第一跨線人道橋(大泉橋)	19.30	鋼橋	1967	2020	III(2)	予防保全型	2025	令和6年度修繕済み
42	にしのうらはま橋	4.20	RC橋	1959	2022	II(3)	事後保全型	2027	
43	西逸見第二陸橋	14.50	PC橋	1992	2020	I(4)	予防保全型	2025	
44	吉倉第一陸橋	15.00	PC橋	1992	2020	II(3)	予防保全型	2025	ひび割れ注入、断面修復
45	西逸見第一陸橋	16.30	PC橋	1992	2020	II(3)	予防保全型	2025	ひび割れ注入、断面修復、剥落防止
46	四番橋	3.50	RC橋	1978	2022	I(4)	事後保全型	2027	
47	第二四番橋	3.60	RC橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	
48	吉倉第二陸橋	17.60	PC橋	1993	2020	I(4)	予防保全型	2025	
49	第三下山川橋	5.11	RC橋	1983	2022	II(3)	事後保全型	2027	
50	下山川橋	4.60	RC橋	1981	2022	I(5)	事後保全型	2027	

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性(対策区分)			
51	第二下山川橋	5.70	RC橋	1981	2022	I(4)	事後保全型	2027	
52	第二三番橋	4.30	PC橋	1959	2021	I(4)	事後保全型	2026	
53	十六番橋	4.30	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
54	安針台人道橋	23.27	鋼橋	1990	2022	II(3)	予防保全型	2027	塗装塗替
55	汐留橋	2.50	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
56	安浦橋	3.80	RC橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	
57	真崎橋	17.10	鋼橋	1961	2021	II(M)	予防保全型	2026	
58	宮原橋人道橋	17.90	鋼橋	1975	2021	I(4)	予防保全型	2026	
59	新真崎橋	17.90	鋼橋	1983	2022	I(4)	予防保全型	2027	
60	七反田橋	4.70	RC橋	1975	2021	II(3)	事後保全型	2026	
61	宇東川橋	6.30	PC橋	1965	2021	I(4)	予防保全型	2026	
62	舞台橋	9.46	PC橋	1972	2020	II(3)	予防保全型	2025	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
63	衣笠栄町人道橋	9.20	鋼橋	1981	2021	II(3)	予防保全型	2026	塗装塗替、床版防水、ひび割れ注入、断面修復
64	田中橋	9.40	PC橋	1973	2021	I(4)	事後保全型	2026	
65	さかえ橋	9.00	PC橋	1970	2021	II(3)	事後保全型	2026	
66	なかよし橋	9.90	PC橋	1989	2021	I(4)	事後保全型	2026	
67	大門橋	8.10	PC橋	1989	2021	I(4)	事後保全型	2026	
68	金谷橋	7.80	鋼橋	1955	2021	II(3)	予防保全型	2026	塗装塗替、床版防水、ひび割れ注入、断面修復
69	鳥井戸橋	6.30	RC橋	1959	2022	II(3)	事後保全型	2027	令和4年度修繕済み
70	平作大橋	7.70	PC橋	1967	2021	I(4)	予防保全型	2026	
71	第二広尾橋	8.00	鋼橋	1981	2022	II(3)	事後保全型	2027	
72	広尾橋	8.00	鋼橋	1980	2022	II(3)	事後保全型	2027	
73	第二池上橋	2.70	RC橋	1959	2022	II(3)	事後保全型	2027	令和5年度修繕済み
74	山池橋	4.22	RC橋	1975	2024	I(4)	事後保全型	2029	
75	阿部倉架道橋	36.99	PC橋	1984	2021	II(3)	予防保全型	2026	ひび割れ注入、断面修復

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性(対策区分)			
76	新なかよし橋	11.10	PC橋	1975	2021	I(4)	事後保全型	2026	
77	第四小ケ谷橋	4.10	RC橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	令和5年度修繕済み
78	第三小ケ谷橋	2.90	RC橋	1959	2022	I(4)	事後保全型	2027	
79	第五小ケ谷橋	4.80	PC橋	1966	2022	II(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
80	第二仲田橋	4.80	PC橋	1975	2022	I(4)	予防保全型	2027	
81	小ケ谷橋	6.10	鋼橋	1975	2021	II(3)	事後保全型	2026	
82	第二小ケ谷橋	6.55	鋼橋	2016	2022	I(4)	事後保全型	2027	
83	するが坂橋	6.84	PC橋	1986	2022	I(5)	事後保全型	2027	
84	四反田橋	6.70	PC橋	1992	2022	II(3)	事後保全型	2027	
85	大畑橋	72.00	PC橋	1984	2022	II(3)	予防保全型	2027	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
86	第二仲山橋	5.70	RC橋	1983	2022	I(4)	事後保全型	2027	
87	越水橋	6.70	PC橋	1985	2021	I(4)	事後保全型	2026	
88	仲山橋	5.72	RC橋	1975	2022	I(5)	事後保全型	2027	
89	第二鳥井戸橋	6.90	RC橋	1966	2022	II(3)	事後保全型	2027	
90	明登山橋	7.50	PC橋	1982	2021	I(4)	事後保全型	2026	
91	上真崎橋	3.60	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	舗装打換え
92	住よし橋	5.70	RC橋	1976	2022	II(3)	事後保全型	2027	令和4年度修繕済み
93	畑中橋	5.40	RC橋	1959	2024	III(1)	事後保全型	2029	令和7年度修繕済み
94	深山橋	4.80	RC橋	1982	2022	I(5)	事後保全型	2027	
95	杉の下橋	8.00	PC橋	1959	2021	I(4)	事後保全型	2026	
96	水口橋	8.20	PC橋	1977	2020	II(3)	予防保全型		ひび割れ注入、断面修復
97	高部前橋	10.81	鋼橋	1982	2024	I(5)	事後保全型	2029	
98	高部橋	9.48	PC橋	1981	2020	II(3)	予防保全型	2025	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
99	打越橋	3.20	溝橋	1978	2022	II(3)	事後保全型	2027	
100	根岸人道橋	26.50	鋼橋	1968	2021	II(3)	予防保全型	2026	塗装塗替

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性 (対策区分)			
101	根岸橋	27.10	PC橋	1986	2021	I(4)	予防保全型	2026	
102	森崎人道橋	22.50	鋼橋	1968	2021	Ⅲ(2)	予防保全型	2026	塗装塗替え、断面修復
103	森崎橋	27.00	PC橋	1966	2021	Ⅲ(2)	予防保全型	2026	令和5年度修繕済み
104	梅田橋	31.20	鋼橋	1981	2021	I(4)	予防保全型	2026	令和5年度修繕済み
105	広田橋	2.30	RC橋	1959	2022	I(4)	予防保全型	2027	
106	むじながや橋	2.70	RC橋	1959	2022	I(4)	予防保全型	2027	
107	さぎつくり橋	3.90	RC橋	1959	2023	I(5)	事後保全型	2028	
108	荒巻橋	2.60	RC橋	1959	2022	Ⅲ(2)	事後保全型	2027	令和6年度修繕済み
109	五反田橋(鴨居)	4.80	RC橋	1959	2021	Ⅲ(2)	予防保全型	2026	橋面防水、断面修復
110	東橋	6.55	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
111	観音崎大橋	211.87	PC橋	1974	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
112	第二腰越橋	3.60	溝橋	1959	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
113	腰越橋	3.40	RC橋	1985	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
114	第三腰越橋	3.20	RC橋	1966	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
115	紺屋橋	3.70	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
116	西浦賀第二人道橋	4.40	鋼橋	1982	2022	I(5)	予防保全型	2027	
117	表畑橋	2.40	RC橋	1959	2023	I(5)	予防保全型	2028	
118	西細田橋	2.30	石橋	1935	2022	Ⅲ(1)	事後保全型	2027	経過観察
119	高坂人道橋	3.10	RC橋	1976	2023	I(5)	事後保全型	2028	
120	西細田人道橋	3.00	RC橋	1975	2023	I(4)	事後保全型	2028	
121	第四奉行橋	2.70	RC橋	1959	2023	I(5)	事後保全型	2028	
122	西浦賀人道橋	4.85	鋼橋	1981	2022	I(5)	事後保全型	2027	
123	第二奉行橋	2.90	RC橋	1935	2022	I(4)	事後保全型	2027	
124	奉行橋	2.20	RC橋	1958	2023	I(4)	事後保全型	2028	
125	第三奉行橋	2.70	RC橋	1959	2022	Ⅲ(1)	事後保全型	2027	令和6年度修繕済み

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性(対策区分)			
126	開国橋	40.50	鋼橋	1975	2021	Ⅱ(3)	予防保全型	2026	塗装塗替、ひび割れ注入、断面修復
127	吉井下橋	4.00	溝橋	1990	2023	I(5)	予防保全型	2028	
128	舟倉橋	6.66	PC橋	1980	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
129	泉橋	9.40	鋼橋	2009	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	
130	矢部川第二橋	11.40	PC橋	1982	2021	I(4)	予防保全型	2026	
131	内川橋	8.50	PC橋	1982	2021	I(4)	事後保全型	2026	
132	内川第二橋	9.20	PC橋	1983	2021	I(4)	予防保全型	2026	
133	矢部川橋	12.50	PC橋	1985	2021	I(4)	事後保全型	2026	
134	佐原人道橋	2.60	RC橋	1987	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	
135	第二佐原人道橋	2.90	RC橋	1987	2022	I(5)	事後保全型	2027	
136	向谷橋	2.20	RC橋	1965	2022	I(4)	事後保全型	2027	
137	宮之下橋	3.60	RC橋	1959	2021	I(4)	事後保全型	2026	
138	池田下橋	5.40	RC橋	1960	2023	I(4)	事後保全型	2028	
139	八幡久里浜橋	6.75	PC橋	1985	2022	I(5)	事後保全型	2027	
140	夫婦橋人道橋	36.00	鋼橋	1975	2021	Ⅱ(3)	予防保全型	2026	塗装塗替
141	第二久里浜橋	2.90	RC橋	1990	2023	I(4)	事後保全型	2028	
142	明浜橋	3.00	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
143	第一久里浜橋	3.65	RC橋	1980	2022	I(4)	事後保全型	2027	
144	長瀬人道橋	38.50	鋼橋	1968	2021	Ⅲ(2)	予防保全型	2026	架け替え 令和8年度：下部工 令和9年度：上部工、旧橋撤去
145	神明谷戸橋	2.20	RC橋	1965	2022	I(4)	事後保全型	2027	
146	久里浜橋	9.80	PC橋	1980	2020	Ⅱ(3)	事後保全型	2025	
147	第一中村橋	2.90	RC橋	1979	2023	I(4)	事後保全型	2028	
148	第二中村橋	2.50	RC橋	1978	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
149	野比志も橋	9.10	PC橋	1979	2021	I(4)	事後保全型	2026	
150	台橋	20.80	PC橋	1988	2021	I(4)	予防保全型	2026	

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性 (対策区分)			
151	火ケ口橋	7.92	PC橋	1973	2020	Ⅱ(3)	予防保全型	2025	ひび割れ注入、断面修復
152	第二火ケ口橋	9.40	PC橋	1981	2021	Ⅰ(4)	事後保全型	2026	
153	花輪橋	7.60	PC橋	1984	2020	Ⅰ(4)	予防保全型	2025	
154	じゃくどり橋	3.86	RC橋	1979	2020	Ⅰ(4)	予防保全型	2025	
155	第二東橋	3.80	RC橋	1977	2023	Ⅰ(4)	事後保全型	2028	
156	第三東橋	3.50	RC橋	1976	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
157	第一東橋	3.60	RC橋	1977	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
158	東の入人道橋	3.75	RC橋	1959	2022	Ⅲ(2)	事後保全型	2027	令和5年度修繕済み
159	仲橋	9.10	PC橋	1987	2022	Ⅰ(4)	事後保全型	2027	
160	第二長岡橋	9.10	鋼橋	1988	2022	Ⅲ(2)	事後保全型	2027	支承交換、床版補修
161	長岡橋	8.90	PC橋	1974	2021	Ⅰ(4)	事後保全型	2026	
162	牧水橋	15.61	PC橋	1984	2020	Ⅰ(4)	予防保全型	2025	
163	村岡橋	11.70	PC橋	1963	2021	Ⅲ(2)	予防保全型	2026	断面補修工
164	殖産二号橋	3.05	RC橋	1979	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
165	殖産三号橋	3.60	RC橋	1979	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
166	殖産一号橋	3.80	RC橋	1979	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
167	四ツ田橋	6.74	RC橋	1983	2022	Ⅰ(4)	事後保全型	2027	
168	井ノ上橋	6.00	PC橋	1986	2021	Ⅰ(4)	事後保全型	2026	
169	長沢人道橋	6.00	RC橋	1986	2023	Ⅰ(4)	事後保全型	2028	
170	長沢第二人道橋	5.00	RC橋	1986	2023	Ⅰ(4)	事後保全型	2028	
171	よろし橋	5.70	PC橋	1986	2022	Ⅰ(4)	事後保全型	2027	
172	安戸跨線人道橋	45.70	鋼橋	1977	2020	Ⅲ(2)	予防保全型	2025	塗装塗替え、当て板補修
173	川尻橋	6.16	PC橋	1974	2022	Ⅰ(4)	事後保全型	2027	
174	津久井橋	11.00	PC橋	1974	2021	Ⅰ(4)	事後保全型	2026	
175	大町橋	5.50	RC橋	1959	2022	Ⅰ(5)	事後保全型	2027	

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性 (対策区分)			
176	横手橋	7.30	PC橋	1975	2020	Ⅱ(3)	予防保全型	2025	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
177	津久井浜跨線橋	12.84	PC橋	1965	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
178	牛込橋	3.50	溝橋	1994	2024	I(4)	事後保全型	2029	
179	下田橋	6.71	PC橋	1976	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	
180	高田橋	8.00	PC橋	1996	2020	I(4)	予防保全型	2025	
181	富浦公園橋	5.40	RC橋	1988	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	
182	新川間橋	7.22	PC橋	1985	2020	I(4)	予防保全型	2025	
183	川間橋	6.20	PC橋	1984	2021	I(4)	事後保全型	2026	
184	矢際橋	10.05	PC橋	1986	2022	I(5)	事後保全型	2027	
185	町田橋	8.74	PC橋	1987	2022	I(4)	事後保全型	2027	
186	五反田橋(長井)	8.74	PC橋	1987	2022	I(4)	事後保全型	2027	
187	溝作橋(地名;みぞさく)	5.90	溝橋	1987	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
188	第一せきした橋	7.80	PC橋	1990	2022	I(4)	事後保全型	2027	
189	第二せきした橋	7.81	PC橋	1992	2022	I(5)	事後保全型	2027	
190	第三せきした橋	8.19	PC橋	1995	2022	I(4)	事後保全型	2027	
191	くつわぜき橋	8.03	PC橋	1993	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	
192	下耕地橋	6.42	PC橋	1989	2022	I(5)	事後保全型	2027	
193	上の田橋	6.00	溝橋	1991	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	
194	中ノ橋	5.85	PC橋	1988	2022	I(4)	予防保全型	2027	
195	第二中尾橋	5.30	PC橋	1990	2021	I(4)	事後保全型	2026	
196	中尾橋	9.00	PC橋	1989	2021	I(4)	事後保全型	2026	
197	中坪橋	9.50	PC橋	1983	2021	I(4)	予防保全型	2026	
198	尾崎橋	5.70	RC橋	1972	2024	I(5)	事後保全型	2029	
199	竹川人道橋	5.65	鋼橋	1988	2022	I(5)	予防保全型	2027	
200	竹川橋	5.90	PC橋	1987	2021	I(4)	事後保全型	2026	

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性 (対策区分)			
201	横田橋	2.30	RC橋	不明	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
202	須軽谷橋	3.80	RC橋	1980	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
203	明の町橋	3.80	RC橋	1977	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
204	仲ノ田橋	6.70	PC橋	1987	2022	I(5)	事後保全型	2027	
205	片惣橋	8.20	溝橋	2001	2021	I(5)	事後保全型	2026	
206	道金坂橋	2.90	RC橋	1981	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
207	北武橋	6.30	PC橋	1969	2021	I(4)	事後保全型	2026	
208	第二南武橋	4.30	溝橋	1976	2024	I(5)	事後保全型	2029	
209	里川橋	8.20	PC橋	1986	2022	I(4)	事後保全型	2027	
210	茶畑橋	8.40	PC橋	1984	2021	I(4)	事後保全型	2026	
211	第三中尾橋	3.00	RC橋	1976	2024	I(4)	予防保全型	2029	
212	小田和橋	10.60	PC橋	1980	2021	I(4)	事後保全型	2026	
213	寺前橋	10.40	PC橋	1979	2021	I(4)	事後保全型	2026	
214	瑞穂橋	8.60	PC橋	1977	2022	I(4)	事後保全型	2027	
215	第二手取橋	10.50	PC橋	1999	2022	I(5)	事後保全型	2027	
216	溝尾橋	8.30	PC橋	1975	2021	I(4)	事後保全型	2026	
217	第一太田和入道橋	9.48	鋼橋	1985	2022	I(4)	事後保全型	2027	
218	手取橋	9.50	PC橋	1999	2022	I(M)	予防保全型	2027	
219	川崎橋	8.42	PC橋	1978	2020	Ⅱ(3)	予防保全型	2025	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
220	鶴巻田橋	11.90	RC橋	1977	2020	Ⅱ(3)	予防保全型	2025	ひび割れ注入、断面修復
221	八幡橋(太田和)	8.76	PC橋	1992	2022	I(4)	事後保全型	2027	
222	太田和橋	7.32	PC橋	1977	2020	Ⅱ(3)	予防保全型	2025	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
223	さかい橋	8.30	PC橋	1976	2021	I(4)	予防保全型	2026	
224	釜田橋	7.97	PC橋	1980	2022	I(4)	事後保全型	2027	
225	荻野橋	11.44	PC橋	1981	2020	I(4)	予防保全型	2025	

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性 (対策区分)			
226	大堰橋	9.63	PC橋	1980	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
227	鹿島橋	12.02	PC橋	1977	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	
228	矢倉前人道橋	7.90	PC橋	1994	2022	I(4)	事後保全型	2027	
229	橋戸橋(長坂)	7.32	PC橋	1978	2022	I(4)	事後保全型	2027	
230	谷戸橋	6.60	溝橋	2004	2024	I(4)	事後保全型	2029	
231	清水橋	8.10	溝橋	1996	2024	Ⅱ(3)	予防保全型	2029	ひび割れ注入、断面修復
232	虫山橋(山田橋)	5.90	RC橋	1989	2024	I(4)	事後保全型	2029	
233	したが橋	3.70	RC橋	1980	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
234	宮の前橋	5.19	PC橋	1980	2022	I(4)	予防保全型	2027	
235	芝の田橋[芝之田橋]	5.33	PC橋	1982	2022	I(4)	事後保全型	2027	
236	下の山橋	3.90	RC橋	1981	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
237	天神橋(佐島)[佐島天神橋]	14.54	PC橋	1986	2020	I(4)	事後保全型	2025	
238	橋戸橋(芦名)	6.18	PC橋	1984	2022	I(4)	事後保全型	2027	
239	芦名川人道橋	5.30	鋼橋	1983	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	
240	第二芦名川人道橋	5.30	鋼橋	1983	2022	I(4)	事後保全型	2027	
241	芦名橋	7.32	PC橋	1977	2020	Ⅱ(3)	予防保全型	2025	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
242	浜橋	7.00	RC橋	1984	2024	I(4)	事後保全型	2029	
243	久留和橋	5.24	PC橋	1981	2022	I(4)	事後保全型	2027	
244	向坂橋(秋谷)	8.00	PC橋	1980	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	防護柵取替工
245	前田小橋	9.12	鋼橋	1979	2022	I(4)	事後保全型	2027	
246	前田中橋	10.00	鋼橋	1996	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	塗装塗替
247	城山橋	11.04	PC橋	1996	2022	I(4)	予防保全型	2027	
248	お国橋	14.90	PC橋	1977	2022	I(4)	予防保全型	2027	
249	尾片瀬橋(旧:第二尾形瀬橋)	8.50	RC橋	1990	2022	I(5)	予防保全型	2027	
250	粒石橋	11.06	PC橋	1991	2022	I(4)	予防保全型	2027	

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性 (対策区分)			
251	関戸橋	12.30	PC橋	1993	2022	I(4)	事後保全型	2027	
252	四ッ谷橋	8.60	PC橋	1993	2022	I(4)	事後保全型	2027	
253	出し田橋	8.60	PC橋	1993	2022	I(5)	事後保全型	2027	
254	仲地梨橋	4.00	溝橋	1996	2024	I(4)	事後保全型	2029	
255	新子安橋	9.70	PC橋	1993	2022	I(5)	予防保全型	2027	
256	光の丘橋	15.00	PC橋	1997	2020	II(3)	予防保全型	2025	ひび割れ注入、断面修復
257	大矢部星谷橋	62.60	PC橋	1989	2020	II(3)	予防保全型	2025	床版防水、ひび割れ注入、断面修復
258	大矢部みどり野橋	69.40	PC橋	1989	2020	II(3)	予防保全型	2025	ひび割れ注入、断面修復
259	第二片惣橋	8.24	PC橋	2000	2022	I(4)	事後保全型	2027	
260	太田和1号跨道橋	17.50	PC橋	1998	2020	I(4)	予防保全型	2025	
261	太田和2号跨道橋	20.30	PC橋	1998	2020	I(4)	予防保全型	2025	
262	林跨道橋	44.00	PC橋	1998	2020	II(3)	予防保全型	2025	ひび割れ注入、断面修復
263	第三池上橋	2.70	RC橋	1980	2022	I(4)	予防保全型	2027	
264	阿部倉橋	3.10	PC橋	1990	2022	I(4)	事後保全型	2027	
265	第二四反田橋	2.00	溝橋	1988	2022	II(3)	事後保全型	2027	
266	第四下山川橋	8.70	RC橋	1985	2022	I(4)	事後保全型	2027	
267	平作四丁目第一湯の沢橋	4.27	鋼橋	1990	2022	I(4)	事後保全型	2027	
268	平作四丁目第二湯の沢橋	2.10	RC橋	1980	2022	I(5)	事後保全型	2027	
269	第二阿部倉橋	4.90	鋼橋	2003	2022	I(4)	事後保全型	2027	
270	第二高部橋	7.90	鋼橋	2003	2024	I(5)	事後保全型	2029	
271	第五東橋	3.50	RC橋	1974	2023	I(5)	事後保全型	2028	
272	第六東橋	3.10	溝橋	1985	2023	I(4)	予防保全型	2028	
273	大矢部五丁目橋	3.70	RC橋	1980	2022	II(3)	事後保全型	2027	
274	茅山橋	2.60	溝橋	1980	2022	II(3)	事後保全型	2027	
275	腰巻橋	2.00	溝橋	1980	2023	II(3)	予防保全型	2028	ひび割れ注入、断面修復

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性(対策区分)			
276	久村前田橋	3.30	溝橋	1980	2023	I(5)	事後保全型	2028	
277	久村大塚橋	2.10	溝橋	1980	2023	I(4)	事後保全型	2028	
278	扇山橋	2.30	溝橋	不明	2024	I(5)	予防保全型	2029	
279	第二大町橋	2.50	溝橋	1983	2024	I(4)	事後保全型	2029	
280	第三大町橋	2.70	溝橋	1981	2024	I(4)	事後保全型	2029	
281	第四東橋	3.60	溝橋	1984	2023	I(4)	事後保全型	2028	
282	八幡橋(久里浜)	6.90	溝橋	1986	2022	II(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
283	第二八幡橋	2.50	RC橋	1985	2023	I(5)	事後保全型	2028	
284	神明第一橋	2.00	溝橋	1990	2023	I(5)	事後保全型	2028	
285	第三竹の谷戸橋	4.00	溝橋	1985	2022	I(4)	事後保全型	2027	
286	第六竹の谷戸橋	4.70	RC橋	1959	2022	II(3)	事後保全型	2027	
287	第二小條橋(第二小)	2.3	RC橋	1960	2022	II(3)	事後保全型		
288	山中橋	2.30	RC橋	1998	2022	I(4)	事後保全型	2027	
289	東逸見人道橋	24.19	鋼橋	1993	2022	I(4)	予防保全型	2027	
290	沢山橋(東逸見)	2.85	RC橋	1960	2022	I(5)	事後保全型	2027	
291	芝崎橋	8.52	PC橋	1992	2022	I(M)	事後保全型	2027	
292	善心橋	8.52	PC橋	1992	2022	I(M)	事後保全型	2027	
293	山田池橋	9.17	PC橋	1992	2022	I(M)	事後保全型	2027	
294	姫城ヶ谷橋	7.50	PC橋	1992	2022	I(4)	事後保全型	2027	
295	山科橋	7.14	PC橋	1992	2022	I(4)	事後保全型	2027	
296	上向原橋	5.60	溝橋	1989	2025	II(3)	事後保全型	2030	
297	向原橋	4.40	溝橋	1992	2025	II(3)	事後保全型	2030	
298	八反面橋	2.30	溝橋	1987	2024	I(4)	事後保全型	2029	
299	西の前橋	3.30	溝橋	2005	2024	I(4)	予防保全型	2029	
300	田戸橋	4.65	溝橋	1927	2022	II(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性 (対策区分)			
301	堀の内跨線人道橋	13.80	鋼橋	不明	2020	Ⅲ(2)	予防保全型	2027	断面修復、剥落防止、高欄補修
302	第二荒巻橋	3.15	RC橋	1959	2022	I(5)	事後保全型	2027	
303	第三紺屋橋	2.40	RC橋	1960	2023	I(4)	事後保全型	2028	
304	第二五反田橋	4.60	溝橋	1985	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	令和5年度修繕済み
305	第一西細田橋	2.10	溝橋	1985	2023	I(4)	予防保全型	2028	
306	第二西細田橋	2.40	RC橋	1965	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
307	上の台橋	2.45	溝橋	1995	2023	Ⅱ(3)	事後保全型	2028	
308	水間戸橋	2.40	RC橋	不明	2024	I(5)	事後保全型	2029	
309	庄ノ田橋	7.05	鋼橋	1985	2022	Ⅱ(3)	事後保全型	2027	
310	富士見橋	6.80	RC橋	1981	2024	I(4)	事後保全型	2029	
311	滝橋	11.70	RC橋	1995	2022	I(4)	事後保全型	2027	
312	新谷戸橋	8.80	溝橋	1995	2025	Ⅱ(3)	予防保全型	2030	ひび割れ注入、断面修復
313	第二くつわざき橋	6.90	溝橋	1985	2022	I(4)	事後保全型	2027	
314	第二上の田橋	3.00	溝橋	不明	2024	I(5)	事後保全型	2029	
315	仲ノ町橋	2.30	溝橋	1988	2024	I(4)	事後保全型	2029	
316	第二明の町橋	3.70	RC橋	1979	2024	I(4)	事後保全型	2029	
317	第二出し田橋	2.20	RC橋	1994	2024	I(5)	事後保全型	2029	
318	第二浜橋	2.60	溝橋	不明	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
319	第三浜橋	2.60	溝橋	1977	2024	I(4)	事後保全型	2029	
320	馬骨橋	2.30	溝橋	1976	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
321	大名橋	4.10	RC橋	1979	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
322	沢山橋(長坂)	7.30	PC橋	1992	2022	I(4)	事後保全型	2027	
323	第三清水橋	9.80	鋼橋	1989	2024	I(4)	事後保全型	2029	
324	武右衛門橋	8.10	PC橋	1989	2022	I(5)	事後保全型	2027	
325	池上第一跨道橋	20.30	PC橋	2001	2022	I(4)	予防保全型	2027	

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性(対策区分)			
326	反田橋	4.58	鋼橋	2003	2022	I(4)	事後保全型	2027	
327	吾妻橋	10.90	溝橋	2008	2022	II(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
328	池上第二跨道橋	21.10	PC橋	2001	2022	II(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
329	ふれあい橋	14.00	鋼橋	1999	2020	II(3)	予防保全型	2025	塗装塗替
330	第三仲田橋	6.65	鋼橋	2003	2024	I(4)	事後保全型	2029	
331	第二宮ノ前橋	3.20	溝橋	不明	2024	I(5)	事後保全型	2029	
332	第三宮ノ前橋	3.20	溝橋	2006	2024	I(4)	事後保全型	2029	
333	矢倉前橋	8.04	溝橋	2006	2022	I(5)	事後保全型	2027	
334	長坂人道橋	13.03	PC橋	2006	2022	I(5)	事後保全型	2027	
335	第三鳥井戸橋	6.35	PC橋	1965	2022	I(4)	事後保全型	2027	
336	南武橋	3.30	RC橋	1965	2022	II(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
337	追浜東町三丁目橋	2.05	RC橋	1955	2022	I(5)	事後保全型	2027	
338	矢部川第三橋	14.66	PC橋	2004	2022	I(5)	事後保全型	2027	
339	武三丁目人道橋	5.42	鋼橋	不明	2022	II(3)	事後保全型	2027	
340	野比志も人道橋	9.52	鋼橋	1980	2022	II(3)	事後保全型	2027	
341	村岡人道橋	12.50	鋼橋	2015	2022	I(5)	事後保全型	2027	
342	第三小田人道橋	7.04	鋼橋	1978	2022	II(3)	事後保全型	2027	
343	船久保2号跨道橋	22.00	RC橋	2015	2024	I(4)	予防保全型	2029	
344	森崎大橋	213.80	鋼橋	1979	2021	II(3)	予防保全型	2026	塗装塗替、床版防水、ひび割れ注入、断面修復
345	湘南橋	35.24	鋼橋	1984	2022	II(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
346	五郎橋	27.20	鋼橋	1971	2024	I(4)	予防保全型	2029	
347	公郷橋	21.00	PC橋	1986	2024	I(4)	予防保全型	2029	
348	公郷小橋	4.00	RC橋	1942	2021	I(4)	予防保全型	2026	
349	黄金橋	10.00	PC橋	1955	2024	I(4)	予防保全型	2029	
350	平作小橋	2.00	RC橋	1952	2022	I(4)	予防保全型	2027	

個別の構造物ごとの事項

NO.	構造物の諸元				直近の点検結果		管理方針	次回点検年度	対策内容
	橋りょう名	橋長(m)	橋梁形式	竣工年	点検年度	健全性(対策区分)			
351	太田和入道橋	9.50	鋼橋	不明	2024	Ⅱ(3)	事後保全型	2029	
352	宮の前入道橋	3.65	鋼橋	不明	2024	Ⅰ(5)	事後保全型	2029	
353	第二谷戸橋	5.20	RC橋	不明	2022	Ⅰ(5)	事後保全型	2027	
354	第二清水橋	6.30	鋼橋	1959	2022	Ⅲ(2)	事後保全型	2027	当て板補修
355	との田橋	2.60	溝橋	不明	2022	Ⅰ(4)	事後保全型	2027	
356	第七東橋	3.00	溝橋	不明	2022	Ⅰ(4)	予防保全型	2027	
357	神明橋	49.55	PC橋	1983	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	ひび割れ注入、断面修復
358	宮の谷戸橋	52.55	PC橋	1983	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	令和6年度修繕済み
359	船久保1号跨道橋	61.30	PC橋	2019	2024	Ⅰ(5)	予防保全型	2029	
360	逸見が丘入道橋	15.50	鋼橋	1992	2022	Ⅱ(3)	予防保全型	2027	塗装塗替

※補修設計等により対策の内容が変更することもあります。

※定期点検や日常パトロール及び緊急点検などの結果により、対策時期を変更することもあります。